

東京 11 発走 15:45

第32回 エプソムカップ (GIII) (3歳以上、オーブ) 別定

Table with columns for race numbers (桃, 緑, 黄, 青, 赤, 黒, 白), horse names, jockeys, and various statistics.

注目馬は4歳馬2頭。サトノアラジンが軌道にのってきた。ここから2連勝。2走前は1秒5上回るを2秒1、前走は1秒6上回るを2秒...

だが、今回も極端な策を三つ。どう個性派として育つのか。スケールは小さくない。割って入る候補は？...

今春にかけて重賞で②④⑤着。どう乗っても少し甘い。堅実みは高く評価。千八への距離延長も全く問題ない。...

過去10年の連対20頭中17頭は④番人気以内。今年も先に触れた4頭が強力で大波乱は？...

前々でしぶといアーデント。過去の実績が光るベルリサ。マイネルホウオウは近況から過度の期待を望むのは？...

①ノーステア (着なら) 鹿戸雄師。目黒記念を除外後、これを目標に調整してきた。...

②サトノアラジン (好走可) 池江寿師。走りたくて仕方ない性格だが、最近是我慢できるような感じ。...

③ゲシュタルト (着なら) 影山助手。前回の内容は悪くならなかったが、今回は別定戦。...

④ヒラボクティ (再度注目) 佐藤助手。なかなか結果が出ない。...

⑤マイネルホウオウ (侮れぬ) 島山吉師。開幕週の芝でなら、出遅れた前走は競馬でスラッ。...

⑥アーデント (園内) 坂口則師。つかれると力んでしまふ方が、引き離すくらいで行った方が、カイバをしっかりと食っている。...

⑦津曲助手 (注意) 津曲助手。じっくり乗り込んで、稽古の動き良く上昇気配。...

⑧サトノアラジン (園内) 小島太師。モヤの中でも動きは良かった。前走ではこれを逆算して乗り込んだ。...

⑨ゲシュタルト (園内) 勢司師。前走も位置取りきよく、復調の兆しは窺えた。...

⑩ヒラボクティ (園内) 勢司師。前走も位置取りきよく、復調の兆しは窺えた。...

⑪サトノアラジン (園内) 勢司師。前走も位置取りきよく、復調の兆しは窺えた。...

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics.

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics.

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics.

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics.

本紙の見解 成長確かなアラジン 前2走のサトノアラジンは、共に着差が示す以上の完勝。完全に本格化を示す内容で、重賞初制覇のチャンス。...

血が騒ぐ 山野浩一

アメリカンフットボール(フットボール)の歴史を振り返ると、同名馬がいたために母音を入れ替えたかのように...

スタップ予想
脚質
能力指数
競走得点
馬名
馬番
競走得点
...

マイラーズCからの直行馬
20年シヨウワモダン
21年ヒョウオウワンダー
22年セイウンワンダー
24年ダノンシャーク
25年サンレレレーザ
26年フサイチパンド
...

折り合いに専念、終いの爆発力を生かす競馬で
の2連勝と、やっつ軌道に乗ってきたサトノアラジン
服して大外枠のハンデを克服し、好タイム勝ちを挙げた。...

前回のエイシンヒカリの快勝は(46秒9)―(11秒9)―46秒9―1分45秒7。前後半のバランス完ぺきな平均ペース。...

8 アーデント南W稍 手 70.1 54.0 33.1 13.2
9 フェスティ南D稍 手 67.6 52.7 38.9 12.9
10 マイネルホウオウ 美坂 柴大 56.0 40.9 13.6 一杯道
11 ルーキー栗中稍 △83.5 66.9 51.9 38.0 11.9
12 ディサイファ 美坂 助手 55.3 40.9 13.5 馬なり
...

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一
松原 正行
多頭数の外枠がハンドになりそうなお道中だった...

東京11R
TMイチ推し ②サトノアラジン
地方強化を示す脚さばき 態勢は万全
11R 1600 1000 800 600 200 脚いろ

11R
1 ノーステア南W稍 手 70.2 54.9 41.3 13.6
2 サトノアラジンを重 53.4 39.1 11.9
3 ジェシタル栗中重 手 50.3 37.1 12.7
4 ヒロバクテ南W稍 手 67.3 52.4 38.4 13.0
...

東京11R馬単
1 7733 ① 828 ② 527 ③ 1657 ④ 5800 ⑤ 1784 ⑥ 3866 ⑦ 266 ⑧ 1784 ⑨ 1054 ⑩ 3314 ⑪ 326 ⑫ 1
2 552 ③ 580 ④ 580 ⑤ 108 ⑥ 68.8 ⑦ 4 ⑧ 928 ⑨ 4 ⑩ 284 ⑪ 108 ⑫ 68.8
...

東京芝1800m
芝ノビキ
連対率
1 武田 284
2 北村 273
3 内田 250
4 松岡 200
5 岩崎 196
6 横山 169
7 田中 168
8 三浦 155
...

競馬人情
この牧場ツアーは1年に3度あり、全国各地からの参加者が、その数は1度に500人ほどになる。
もう30年以上も、欠かさずに私は年に3度のツアーに同行している。同行記を会報誌に書くための取材の旅だ。
この競馬場とつぎあひ方があり、フトコ具合いと相談しながら、それに運も不運もつながって、さまざまにクラブ馬主のドラマが展開される。知る人ぞ知る、不思議なツアーだ。
エプソムCは圧倒的なスピードを持つエイシンヒカリが本命だ。馬単⑥②⑥⑫の2点勝負。
マーメイドSはマリライトに照らされた。⑫①③②①⑥⑭の馬単3点勝負。

藤本貴久の「耳鳴き」
阪神11R マリアライト
救急車有料化の話が出てくるような、とんだ要請理由が蚊に刺されて痒い、日焼けしてヒリヒリするなどのあるらしい。うっせー！ほんとはどうにかしてあげろ！「体質強化で本格化。勢い本物、重賞制覇」



大川浩史

今年もやはり3歳馬

先週の「3歳以上500万以下」で3歳(65336)、降級4歳(67622)だった。距離千六以下に限れば3歳(53328)、降級4歳(25413)。

編集長の爪

今年のエプソムCのレベルは高い。人気の4歳馬2頭「サトノアラジン、エイシンヒカリ」は、秋のGIシリーズの有力馬に育って不思議ない。

2 サトノアラジン
4 ヒラボクディープ
6 エイシンヒカリ

の3頭は、ストームキャットの牝馬にディープインパクト。ここ数年注目の「配合型」であり、ストームキャットを配されたくらいだから、名牝系の出身でもある。個性派に育ちつつある点も素晴らしい。

3 走前の東京2000mは、

端から3歳馬の期待値が高い。別に今年の3歳馬のレベルが高いわけではない。

今日も特に短距離では3歳馬狙い。阪神10R(ダート千二)は◎ブルドッグボス、○モルジアナ。ブルドッグボスは新馬戦以来の千二だが、スピード負けはしないし、斤量減でダッシュ力は増す。

東京12R(ダート千三)はカネタ。好時計決着の東京千四で500万②着2回だが、スピード型で距離短縮は歓迎。3キロ減で先行が主戦法の石川騎手に戻るのもいい。

58秒2(60秒1)にすぎず、前走の都大路S1800mは、(46秒9)―(11秒9)―(46秒9)というマシンのようなバランスラップだった。ストームキャットの影響を受けた一本調子型ではなく、5走前など上がり「32秒8」でスパ―トしている。競り込まれない限り、失速しないだろう。一方のサトノアラジンは、最初はいろんな距離に出走していたこともあって自在型を目指していたが、スピード能力を最後の「爆発力」に集約することで本格化した。

発見馬 スゴイ馬



小木曾大祐

1年中、馬券を買っている身としては、GIだからといって力んではいけないのですが、今週は少しさみしい感じですが、狙いは前半戦から。まずはRからカヴァアッコ。初戦のメンバーは8頭が勝ち上がっているハイレベルな一戦。離れた後方から末脚を見せ、着差以上に見せ場のある好内容。十分すぎる乗り込み量を消化して、久々の今回が狙い目です。

Rの新馬からはマシエリガール。先週の追い切りはウッドチップの大外を回って、2秒3追走から馬なりで先着。採った時計を何度も見直すほど、破格の内容でした。体をスッキリと見せて、初戦から全開。スピードの違いを見せつけます。

- 新潟大賞典5着以内馬の成績
17年カンファアベスト ②→⑭着
エリモマキシム ④→⑪着
18年カナハラドラゴン ②→⑫着
シェイクマイハート ④→⑦着
19年ブライトウモロ ①→②着
サイレントブライド ②→③着
ダンスインザモア ④→⑥着
マイネルレコルト ⑤→⑬着
21年シンゲン ①→①着
アーネストリー ①→⑩着
22年ゴールデンダリア ①→⑤着
セイクリッドパレー ②→④着
デストラメンテ ⑤→⑦着
23年セイクリッドパレー ①→③着
マツハヴェロシテイ ②→⑨着
24年メイショウカンパク トップゾーン ⑤→⑬着
25年アドマイヤタイシ サトノアポロ ④→⑩着
26年マジステイハーツ ④→⑦着
カルドブレッサ ②→⑥着
ダノンヨーヨー ④→⑫着
⑤→⑤着
*着順は上が新潟大賞典、下がエプソムC

成績欄にチークPも表記

今までのB(フリンカー)に加え、レースでのC(チークピン)も着用も表記します。成績欄の最下段、1着馬名の前に「四角の白抜き文字」でCと表示します。なお、今回のB着用は今まで通りの表記、チークピンズに関しては事前の公式発表はありません。